

泉の郷構想

～美しい水とかぐや姫のまち～



令和8年7月
富士市

はじめに

富士市東部に位置する原田・吉永地区（以下「本エリア」という。）は、富士山・愛鷹山の溶岩流末端に位置しており、豊富な湧水は生活用水として利用され、人々の暮らしを支えてきました。また、「かぐや姫伝説」にまつわる史跡、源頼朝の伝承など、多くの歴史・文化の資源を有しています。

本市では、本エリアの貴重な湧水と歴史・文化資源の保全活用を図るため、平成2（1990）年に『泉の郷構想』を策定し、湧水地や歴史資源に関連した施設の整備、ウォーキングコースの設定等を行ってきました。

しかしながら、観光ニーズの多様化や環境意識の高まり等を背景に、これらの地域資源のさらなる磨き上げや、連携強化が課題となっており、加えて住民・行政・事業者の協働によるまちづくりの推進が求められています。

『泉の郷構想～美しい水とかぐや姫のまち～』（以下「本構想」という。）は、持続的なまちづくりを目標に、本エリアの特徴や課題を踏まえ、今後目指す姿や取組の方向性を示すとともに、地域資源を活かした活性化の方法や、住民主体のまちづくり活動との連携方策をまとめたものです。本構想では、地区の住民によるワークショップや子どもたちを対象としたアンケートを行い、その意見や思いを反映しました。

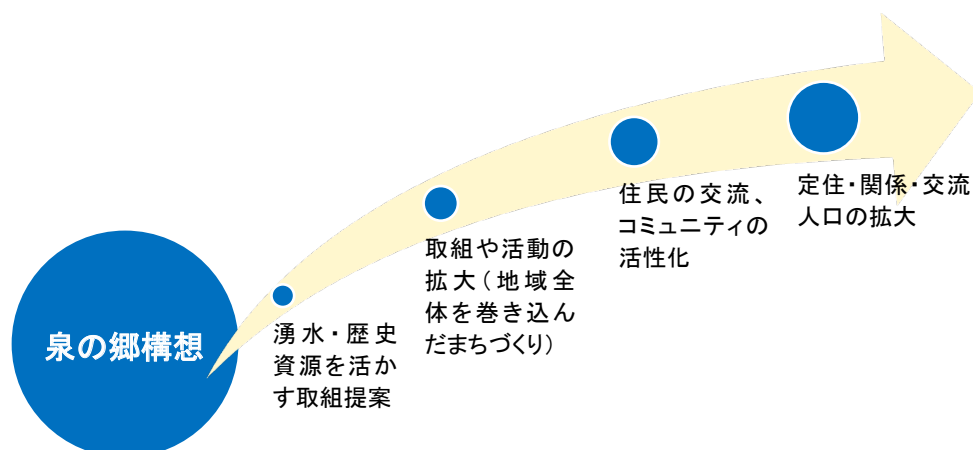
泉の郷 基本目標(将来像)

清らかな水とロマンが育む ふれあい豊かなまち 泉の郷

地域資源の磨き上げによる定住・関係・交流人口の拡大

泉の郷は、本エリアの恵まれた環境を活かしたまちづくり活動を進めることで、子どもから高齢者まで幅広い世代が地域の中で繋がる機会を創出し、住民間の交流、コミュニティの活性化を図ります。

さらに、住民が主役となり、行政や事業者と協働し、湧水や歴史文化資源の磨き上げを図り、本エリアの魅力を高めていくことで、定住人口や関係人口、交流人口の拡大に繋げていくことを目指します。



泉の郷の課題

- 地区コミュニティは強固であるものの、少子高齢化等による活動力の低下が見られ、まちづくり活動の活性化が課題となっています
- 自然豊かで子育てしやすい環境として評価は高いものの、道路における歩行者の安全性の確保が課題となっています
- 豊富な地域資源を有していますが、さらなる磨き上げが課題となっています
- 泉の郷のウォーキングコースは設定されているものの、観光振興の観点から、さらなる利活用の推進が課題となっています

まちづくりの方針

地区の将来像を実現するため、住民・行政・事業者が連携して取り組むべき指針として、4つの『まちづくりの方針』を設定します。

1 湧水や豊かな自然に親しめる環境をつくる

湧水や豊かな自然を次世代に継承するため、水辺と親しむことのできる環境づくりを進め、子どもたちの湧水への愛着を育むことで、将来に渡って環境が維持・保全される循環を生み出します。

2 かぐや姫伝説など歴史・文化を守り、伝える

かぐや姫や源頼朝の伝説をはじめとする地域の歴史や伝承が次世代に継承されるよう、これらに親しめる環境づくりを進め、地域のアイデンティティの醸成やコミュニティ形成に繋げるとともに、観光への活用も図ります。

3 やすらぎや憩いを感じられる住環境をつくる

エリア内には豊富な湧水や潤いを感じられる景観、神社仏閣などの歴史的景観が残され、富士山の良好な眺望も得られます。これらの景観資源を保全・活用し、泉の郷の魅力向上に繋がる景観づくりと、住み心地の良い環境づくりを進めます。

4 多様な地域資源を活かし地区内外の交流を促進する

地域の豊かな自然や歴史文化的資源を活かして、地区内外の人が気軽に訪れ、楽しみながら交流できる環境をつくります。移動手段の改善やイベントの開催、地域グルメやお土産の開発などを通じて、地域の魅力を発信し、地域の活性化を図ります。

地域資源マップ

本エリアには、富士山や愛鷹山にしみこんだ地下水が湧き水として現れているポイントがたくさんあります。この豊富な湧水は、昔から地域の人々の飲料水や生活用水、水田、製紙業を主とした産業用水などに使用され、大切に守られてきました。この地域は富士山に帰る「かぐや姫伝説」の舞台として伝えられ、関連する地名や史跡が存在し、歴史資源なども多く分布しています。

清岩寺

天明の大飢饉の際に、人々に施すための米をといだとされる「凹(くぼみ)石」が残るお寺

呼子坂

源氏が付近の高台に布陣し、呼子を吹き軍勢を集めたことから「呼子坂」と呼ばれるようになった

金沢豆腐店

高尾丸王製紙

田宿川

宇東川湧水群

旧小澤家石蔵

宇東川町公会堂

市民ふれあいバンク

原田公園

飯森浅間神社

手児の呼坂

原田製紙パピリア原田工場

市川精肉店

原田小学校

五社神社

滝川湧水群

第三保育園

原田町公園

原田湧水池公園

水車小屋やあずまやがあり、イベントや地元小学校の教材としても利用されている

原田湧水池公園北側

神戸橋東側

永明寺

豊富な湧き水をたたえる禅宗風庭園があり、四季折々の風情を楽しむことができる

永明寺湧水群

コーヒーハウス・ロッキー

滝川公会堂

滝川第2公園

比奈公園

玉泉寺

第六天神社

医王寺湧水群

喫茶まる二

ひな保育園

琴平神社

高橋茶園製茶工場

富士市立高校

マル茂本多製茶

山神社

フジコウジ本多醸造所

食事処 巴

東部市民プラザ

滝不動(いぼとり不動)

不動像に流れ落ちる水をつけると、いぼがとれたという昔話から「いぼとり不動」とも

日本製紙富士工場

東伸紙工

八坂神社

春日神社

丸富衛材

坪野谷紙業

HINA-CAFÉ

比奈駅

岳南電車

ADEKA 富士工場

岳南富士岡駅

かがみ石公園

園内には絶世の美女、照手姫が身だしなみを整えるために使ったとされる「かがみ石」がある

かがみ石公園

吉原工業高校

東洋レジン

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

吉原第三中学校

滝川神社

かぐや姫が生まれた場所とされ、かぐや姫の養父、竹取の翁をまつ神社といわれている

中比奈2丁目児童遊び場

医王寺湧水群

諏訪神社

吉永第一小学校

丸池

長学寺

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

竹取の翁がここの竹で籠を編んだ伝承が残る

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

原田湧水池公園

水車小屋やあずまやがあり、イベントや地元小学校の教材としても利用されている

原田湧水池公園北側

かがみ石公園

園内には絶世の美女、照手姫が身だしなみを整えるために使ったとされる「かがみ石」がある

かがみ石公園

滝不動(いぼとり不動)

不動像に流れ落ちる水をつけると、いぼがとれたという昔話から「いぼとり不動」とも

滝不動

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

見返し坂

花川戸の滝

見返し坂

竹採塚の北方付近の高台で、かぐや姫が別れを惜しみ、何度も振り返ったところと伝えられている

見返し坂

竹採塚(竹採公園)

竹取の翁の屋敷があったと伝わる。園内の竹林には「竹採姫」と刻まれた古い石碑がある

竹採公園南

玉泉寺

第六天神社

玉泉寺東

吉永第一小学校

丸池

吉永第一小学校北

東比奈公会堂

寒竹浅間神社

東比奈公会堂西

富士岡地蔵尊

県の天然記念物に指定された、樹齢600年以上と推定される大銀杏がある

富士岡地蔵尊

花川戸の滝

重点プロジェクト

小中高校生や幼児保護者を対象に、湧水やかぐや姫伝説等の歴史文化資源に関連する公園施設の認知度、現在の地区活動の参加状況やイベントへの参加意向等について把握するアンケートを実施しました。その結果を踏まえ、4つの『まちづくりの方針』をもとに本エリアの住民を対象としたワークショップを4回に渡り開催しました。その中で、地区住民が主体となり、行政や事業者と連携して進める3つのプロジェクトを設定しました。このプロジェクトを皮切りに、地域の魅力向上や住みよいまちづくり、住民間の交流、観光振興に繋がります。

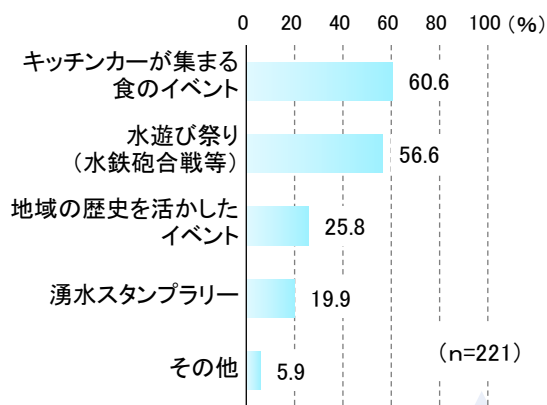
■アンケート

種類	調査対象(配布数)	回答者数	回答率
1 高校生	富士市立高校 2 年生 240 人	73 人	30.4 %
2 小中学生	原田小学校 6 年生 (59 人) 吉永第一小学校 6 年生 (66 人) 吉原第三中学校 2 年生 (106 人) 計 231 人	221 人	95.7 %
3 幼児保護者	第三保育園 (66 人) 昭和幼稚園 (47 人) 計 113 人	30 人	26.5 %

アンケート調査結果(抜粋)

●小中学生

本エリアで“あったらいいな”と思うイベント



「キッチンカーが集まる食のイベント」が最も多く、次に「水遊び祭り」が多くなっている。

●幼児保護者

本エリアにおける子育て環境に関するイメージ

良いイメージ(主な意見)

- ・水がきれいで自然が豊か、水遊びや自然遊びができる
- ・原田公園などの公園がある
- ・児童館、図書館などの施設がそろっている
- ・子どもを大切に作る雰囲気がある
- ・のどか、のんびりしている

悪いイメージ(主な意見)

- ・道や歩道が狭くて危険、通園通学が不安、交通量が多い、街灯が少ない等

子育て環境に良いと評価する意見が多い。悪いイメージとしては、道路の安全性が確保されていない点が挙げられている。

■ワークショップの様子



重点プロジェクト① 泉の郷 湧水アソビバ・プロジェクト

■目的

湧水を身近に感じられるよう、安全かつ快適に水遊びができる環境や、湧水を汲む場所等を整備し、子どもから大人までが日常的に自然とふれあえるまちづくりを実施し、「自然豊かな環境で子育てができるまち」として泉の郷のブランドイメージを確立することを目指します。



○拠点・スポット

原田湧水池公園、鎧ヶ淵親水公園、かがみ石公園、丸池 等

○想定される実施事業

水遊びや湧水汲み場の施設整備、駐車・駐輪場やトイレの拡充、キッチンカーの利用促進、湧水の水質保全、水に関わるイベントの実施、案内サインの改良、SNS などの情報発信強化

重点プロジェクト② 泉の郷 ナイト・プロジェクト

■目的

かぐや姫伝説ゆかりの地を巡る「ナイト・ツアー」の実施を通じて、郷土学習や生涯学習の機会を創出し、工場群や市街地の夜景も絡めて観光振興へと繋がります。さらに「大龍の舞（諏訪神社）」「夜観音祭（妙善寺）」「はらだ・さんぽ（原田地区）」などの地域イベントと連携し、相乗効果を生み出すことを目指します。



○拠点・スポット

比奈公園、竹採公園、滝川神社、かがみ石公園、寒竹浅間神社 等

○想定される実施事業

ライトアップ施設整備、駐車場やトイレの拡充、文化財の魅力発信、キッチンカーの利用促進、歴史に触れるイベントの実施、ウォーキングコースの磨き上げや周知、案内サインの改良、SNS などの情報発信強化

重点プロジェクト③ 泉の郷 サイクル周遊・プロジェクト

■目的

泉の郷エリアを自転車で快適に周遊できる環境を整備し、来訪者はもとより、本エリアの湧水や歴史・文化資源の魅力を発信し、安全に自転車で巡ることのできる環境を整えることにより、居住者にとっても、地域への愛着の醸成はもとより、暮らしやすさの向上に繋げることを目指します。



○拠点・スポット

比奈公園、竹採公園、滝川神社、かがみ石公園、湧水源、寒竹浅間神社 等

○想定される実施事業

自転車経路の安全確保整備、駐輪場やトイレの拡充、文化財の魅力発信、キッチンカーの利用促進、来訪者も楽しめるイベントの実施、既存サイクリングコースとの連携や周知、案内サインの改良、SNS などの情報発信強化

重点プロジェクトと施策体系の関係

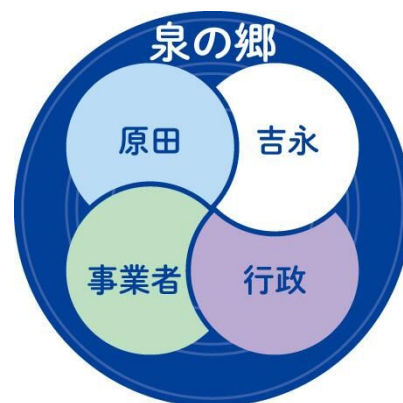
		まちづくりの方針			
		1	2	3	4
		湧水や豊かな自然に親しめる環境をつくる	かぐや姫伝説など歴史・文化を守り、伝える	やすらぎや憩いを感じられる住環境をつくる	多様な地域資源を活かし地区内外の交流を促進する
重点プロジェクト	①湧水アソビバ	◎		○	
	②ナイト		◎		◎
	③サイクル周遊	○	○	○	◎

◎:直接的に寄与する ○:間接的に寄与する

実現に向けて

本構想で掲げた基本目標を実現するためには、住民・行政・事業者の強固な連携のもと、重点プロジェクトを進めていく必要があります。そのため、まずはプロジェクトの内容やプロジェクトを進める上で想定される課題を十分に認識した上で、具体的に取り組むべき施策を抽出する必要があります。

また、行政はハード整備に係るものとして、湧水源ポイントや公園等の施設の見直し、経路施設の改善、PRも含むソフト事業に必要な支援や協力等を行います。さらに関連する観光施策との連携も視野に入れ、本構想事業を効果的に進めていくものとします。ソフト運営に係るものを地区が担い、行政はこれらの取組が円滑かつ効果的に展開できるよう協力するものとし、具体的な活動の実践にあたっては、活動内容に応じて各地区のまちづくり協議会をはじめ地元が主体となり、行政との連携を主導的に行い、さらに外部団体や事業者等とも連携しながら進めていくこととします。その後は、外部団体や事業者等との連携を図りつつ、段階的に実践する施策を拡大し、継続的に持続するプロジェクトへ成長させ、エリア全体の活性化に発展していくことを目指します。



泉の郷構想 協働イメージ

役割まとめ

- 行政⇒ハード整備による施策【施設整備、PR活動や観光策連携等】
- 地区⇒ソフト運営による活用施策【資源を活用したイベント等】
- 事業者⇒地区への協働支援【地元イベントの伴走支援等】